

キーワード検索 (本学ライブラリーOPACで検索)

OPACをはじめデータベースを用いて検索する場合は、適切な検索語(キーワード)を選ぶことが重要です。自分の調べたい事からについて調べるとき、その事から連想される語句が検索語となる可能性があります。しかし、検索語の選択や組み合わせを誤ると、十分な結果が得られないこととなります。

Ex. 中世ヨーロッパ女性の社会的地位と生活について調べたい。

1、この問題から**連想される語句**を考えます。

この時、必要であれば『国語辞典』『広辞苑』『イミダス』等の辞書を用いてもよいでしょう。
「中世ヨーロッパ女性」「中世」「ヨーロッパ」「女性の社会的地位」「女性」「女」「女性史」「フェミニズム」「ジェンダー」

2、**検索語の選択**を考えます。

注意1 検索語に「中世ヨーロッパ女性」や「女性の社会的地位」など複合した語句を選べると、書誌情報に「中世ヨーロッパ女性」「女性の社会的地位」という語句が書誌(本のデータ)に存在する資料しか検索されず、検索結果は限定されます。特定の資料を検索する際は有効ですが、自分の知りたい分野についてどんな資料があるのかを調べる場合は適しません。

注意2 主観的な言葉や修飾語は、検索語になりません。

悪い例 犬 「かわいい」「賢い」

良い例 郵政民営化 「行政改革」「郵便局」など

注意3 上位語になるほど検索結果は広域になり、下位語になるほど検索結果は絞られます。

例 動物 > 哺乳類 > 類人猿 > チンパンジー

そのため、上記の連想される語句の中で上位・下位の関係が成り立つ語句は、次のように表せます。「女」 > 「女性」 > 「女性史」

注意4 検索語として同義語や類似語、共有する概念をもった言葉を考えるのも必要です。

例 「図書」「本」「書物」「書籍」

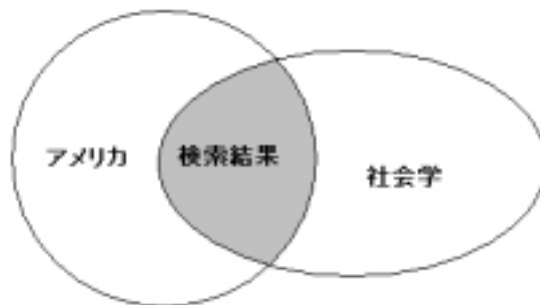
まったくの同義語ではありませんが、上記の連想される語句のなかでは、「女性史」「フェミニズム」「ジェンダー」の3つの言葉がこれに該当するでしょう。

3、検索語の組合せを考えます。

検索語を組合わせて検索する場合、論理演算（論理積 AND、論理和 OR、論理差 NOT）等を用いて検索ができるデータベースがありますが、本学ライブラリーの OPAC の簡易検索では、検索語を合わせるごとに AND 検索ができるようになっています。（詳細検索では OR 検索、NOT 検索が可能です）

AND 検索とは

検索語「アメリカ」「社会学」と挿入した場合、「アメリカ」と「社会学」の両方の語句を含むデータが検索結果となります。つまり、検索語を入れれば入れるほど、検索結果は絞られることになります。Yahoo や Google などの検索エンジンもこの形式です。



それでは、連想される語句のなかから検索語を選びます。

特定の資料を検索するわけではないので、「中世ヨーロッパ女性」「女性の社会的地位」という複合する検索語は除外します。注意 1 参照

検索語「ヨーロッパ」「中世」「フェミニズム」の場合 検索結果 0 件

検索語「ヨーロッパ」「中世」「ジェンダー」の場合 検索結果 0 件

このことから、本学 OPAC で検索する場合は、「フェミニズム」「ジェンダー」という語句は適当でないことが分かりました。それでは、「女性史」という言葉はどうでしょうか。注意 4 参照

検索語「ヨーロッパ」「中世」「女性史」の場合 検索結果 0 件

「女性史」という言葉もこの場合、適切ではないことが分かりました。このため検索範囲を広げるため「女性史」の上位語である「女性」を検索語として用います。注意 3 参照

検索語「ヨーロッパ」「中世」「女性」の場合

検索結果 2 件 『ジャスミンの魔女 - 南フランスの女性と呪術』『中世都市の女性たち』

検索漏れがないか「女性」の上位語である「女」を検索語として確認してみます。

検索語「ヨーロッパ」「中世」「女」の場合 検索結果 12 件このうち適当なものは 10 件

『ジャスミンの魔女 - 南フランスの女性と呪術』『西洋中世の男と女 - 聖性の呪縛の下で』『西洋中世の女たち』『中世都市の女たち』『魔女狩り』『魔女とシャリヴァリ』『魔女と聖女』『女の歴史中世 1』『女の歴史中世 2』

この後は実際に資料を手にとって判断してください。